対象鳥獣追加申請書

別紙

（鳥獣保護管理調査コーディネーター）

登録番号：　　　　　　　　　　氏名：

追加を希望する対象鳥獣：

追加を希望する対象鳥獣は、一枚の申請書で複数種申請することができます。**1年度以上**の実績を記載し、証明書類と共に郵送またはメールにて提出してください。

鳥獣保護管理に関する計画等の調査を実施した実績の詳細

下記の（ア）または（イ）のいずれか、もしくは両方が実績に含まれていること

（ア）各種調査（直接観察、痕跡調査、捕獲調査、植生調査、行動調査、生息環境調査等）の実務経験を有する。

（イ）調査の設計から報告書の策定等まで主体的に取り組んだ経験がある。

　　　　　　 　証明書類－仕様書のコピー

　　　　　　　　　　※業務を受託して実施した場合は必須

※行政職員として実施した場合、証明書類の提出は不要。

注意事項：

・令和６年２月末までに提出された方の追加対象鳥獣は、鳥獣プロデータバンクのHPに令和７年４月上旬頃に更新される予定です。

・令和６年３月以降に提出された場合、鳥獣プロデータバンクのHPへの更新は令和７年８月頃までを目安に更新される予定です。

・更新時期のご希望がある場合は、**登録簿の記載事項変更届出書**の希望更新時期にご記入ください。（必ずしもご希望に添えない場合がございます。何卒ご承知おきください。）

鳥獣保護管理に関する計画等の調査を実施した実績の詳細

行政または研究機関、民間団体の職員等として関わった鳥獣保護管理の計画等に関する調査（直接観察、痕跡調査、捕獲調査、植生調査、行動調査、生息環境調査等）を実施した実績について、詳細を記述すること。

実績には下記の（ア）または（イ）のいずれか、もしくは両方の経験が含まれていること。

（ア）各種調査（直接観察、痕跡調査、捕獲調査、植生調査、行動調査、生息環境調査等）の実務経験を有する。

（イ）調査の設計から報告書の策定等まで主体的に取り組んだ経験がある。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実績の詳細 | | ＊ |
| 事業名 |  |  |
| 履行期間 | 年　　　　　月　～　　　　　年　　　　　月（　　か年度） |  |
| 発注機関 |  |  |
| 受託者名 |  |  |
| 報告書タイトル |  |  |
| 対象鳥獣 |  |  |
| 実施時の所属・役職 |  |  |
| 添付書類 | * 仕様書　※業務を受託して実施した場合は必須。 |  |
| 調査内容・手法 |  |  |
| 申請者が主体的な  立場で実施した内容 |  |  |
| 調査成果 |  |  |

備考：

・当該様式は、適宜コピーして追加してよい。

・事業の対象となった鳥獣の種類を明記すること。

・環境アセスメント調査と研究調査は、調査実績に該当しない。

・業務を受託して活動している場合は証明書類がないと実績として認められないため、確実に添付すること。

・行政職員として活動した場合は、証明書類の提出は不要。記述内容からのみ判断するため、申請者がどのような活動をしたか具体的に記載すること。